

市民ファンドによる太陽光発電事業で地域農業に貢献



発電施設の外観



発電施設内で飼育されている比内地鶏

<概要>

- 事業実施主体：株式会社大湊共生自然エネルギー^{おおがた}
(秋田県大湊村)
- 発電設備：太陽光発電
発電出力 1,500kW
発電電力量 198万kWh/年
- 設備投資総額：約5億6,000万円
- 運転開始時期：平成27年10月

<特徴>

- JA、大湊村、生協等が出資し、発電会社を設立。市民参加、利益還流を目的に設備資金をファンド参加により募ったところ、村の内外から136名が出資。
- FIT売電による収益の一部を地域事業に活用。
- ファンド参加者を対象に、稲刈り等の農業体験を開催。農家との交流を通じて、大湊村の農業をPR。
- 養鶏及び卵・肉の加工販売に取り組む地域の社会福祉法人に、比内地鶏の飼育場として発電施設内の土地を提供し、農福連携に貢献。

※農山漁村再生可能エネルギー供給モデル早期確立事業（H24）
農山漁村活性化再生可能エネルギー事業化推進事業（H25）において支援